

コロナ禍における 市民への経済的な支援は

平野 謙



問 コロナ禍において経済的な影響を受けている市民に対しては、必要とする支援を確実に届けるよう取り組むべきと考えるが、生活困窮者向け支援策の利用状況と効果に対する認識は。

答 福祉事務所長／新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金は、七十二世帯の利用を見込み令和三年七月から受付を開始したが、収入や資産要件に該当しない世帯が多かったことなどにより八月末時点で二十三世帯の支給実績となっている。住居確保給付金は、八月末時点で二十世帯の見込みに対し十四世帯の支給実績となっており、令和二年度は新型コロナウイルスの影響により多くの利用があつたが、令和三年度は減少してきている。生活保護は、令和三年八月末時点で、約二千三百世帯の見込みに対して支給実績は二千三百八十七世帯と増加したが、これは恒常的な高齢化の進行が主な要因であり、新型コロナウイルス感染症の影響は小さくなつてきていると考えている。子育て世帯生活支援特別給付金は、令和三年五月から受付を開始し、八月末時点における支給対象児童数は、児童扶養手当の支給状況を基に直接支給した三千百四十四人と、家計の急変などによる申請に基づき支給した九十八人の合計

で三千二百四十二人となっている。これらの支援策については、長引くコロナ禍において、経済的な影響を受けている市民の不安を解消し、自立生活への再起を促す施策として効果があるものと考えている。

用語解説

※1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

社会福祉協議会が実施する総合支援資金等の特別貸付が利用できない世帯に対し、世帯の人数に応じた支援金を支給するもの。

※2 住居確保給付金

離職・廃業またはやむを得ない休業等により経済的に困窮し、住居を喪失するおそれのある人などを対象に、就職に向けた活動を行うことなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給するもの。

※3 子育て世帯生活支援特別給付金

低所得の子育て世帯に対し、対象児童一人当たり一律五万円を支給するもの。

発達に不安のある子供に対する 切れ目のない支援体制の構築は

浅田 美重子



問 子供の発達支援等に関する相談を複数の機関に行うに当たり、共通書式として令和二年度から導入された「こどもの発達等に関する相談エントリーシート」の活用を推進するための取組は。

答 福祉事務所長／「こどもの発達等に関する相談エントリーシート」の活用は、相談に係る書類作成が簡便になるほか、各支援相談窓口において統一した情報や状況が把握されることで最適な支援につながるものとして、保護者と関係機関の双方にメリットがあると考えており、ホームページに書式を掲載し利用を促すとともに、関係機関を通じて周知・啓発を行っている。今後も、各種福祉サービスの更新手続等の際にエントリーシートの利用を案内するなど、さらなる周知・啓発を行い、定着を図っていく。

問 発達に不安のある子供に対する子育てから教育までの一貫した支援体制としては、これまでも障害者基幹相談支援センターの設置やエントリーシートの導入などの取組が進められてきたが、これら従来の取組に加え、子供や保護者の多様な状況に寄り添った個別最適化された伴走支援を実現するための取組は。

答 福祉事務所長／子育て・教育・障害福祉等に関する支援としては、基本的に

各分野の相談機関により専門性を持って対応しているが、横断的に一貫した支援を行うっていくためには、それぞれの専門性を効果的に集約していく取組が有効であるとされており、現在、関係各課の担当者によるワーキンググループを組織し、情報共有や連携体制の在り方等について検討を行っている。今後も、発達に不安のある子供に対し、切れ目のない支援を実現するための検討を進め、有効な取組を具体化し、実施していく。

こどもの発達等に関する相談
エントリーシート

記入年月日： 年 月 日

記入者名： () 氏 姓

住所： () 市 区 町 丁目 番 号

電話番号： ()

メールアドレス： ()

お子様の発達について不安に感じていることなどを記入してください

相談内容

こどもと家族の様子

(フリガナ) 児童氏名 () 年 月 日 生年月日 () 歳

所属 (学校等) ()

通常検 連絡指導 ()
 特別支援 ()

▲本市共通様式のこどもの発達等に関する相談エントリーシート